

# 山陽小野田市健康づくり推進協議会議事録

会議の種類	令和5年度第2回山陽小野田市健康づくり推進協議会		
日 時	令和5年10月19日(火) 18:30~19:50		
場 所	市役所3階大会議室		
出席者 (18人)	山陽小野田市連合女性会	井上幸子	(委員)
	山口県精神保健福祉士協会	植木 亨	(委員)
	山陽小野田市民生児童委員協議会	煤崎八由美	(委員)
	山陽小野田市立山口東京理科大学	恵谷誠司	(委員)
	山陽小野田市社会福祉協議会	沖野 浩	(委員)
	山陽小野田市健康増進計画推進委員会	小柳朋治	(委員)
	山陽小野田市母子保健推進協議会	高木理代	(副会長)
	山陽小野田歯科医師会	田中裕基	(委員)
	一 般 公 募	土井さつき	(委員)
	山口大学大学院医学系研究科	長谷亮佑	(委員)
	山陽小野田市食生活改善推進協議会	半矢幸子	(委員)
	山陽小野田医師会	廣田勝弘	(会長)
	山口県看護協会小野田支部	本瀬明子	(委員)
	一 般 公 募	榎本晴美	(委員)
	山陽小野田薬剤師会	松垣裕明	(委員)
	山口県栄養士会	三井洋子	(委員)
	山口県理学療法士会	三戸 洋	(委員)
	山陽小野田市立小学校校長会	森重 健	(委員)
欠席者 (2名)	ヤクルト山陽山口支社	伊藤治雄	(委員)
	山陽小野田市自治会連合会	千々松正俊	(委員)
オブザーバー	山口県宇部健康福祉センター	清水恭子	
事務局	福祉部長	吉岡忠司	福祉部次長兼高齢福祉課長 尾山貴子
	福祉部次長兼子育て支援課長	長井由美子	健康増進課長 船林康則
	技 監	大海弘美	課長補佐 林善行
	健康管理係長	野原崇史	健康増進係長 山本真由実
	健康増進係長(食育)	加藤諭香江	健康増進係長(成人) 伊藤比呂子

	<p>1 福祉部長挨拶</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 令和4年度保健事業実績報告について (事務局から説明)</p>
<p>会 委 員</p>	<p>質問・御意見等ないか 特になし</p>
	<p>(2) 令和6年度保健事業に向けて (スマイルエイジング強化月間) (事務局から説明)</p>
<p>会 長</p>	<p>今回はスマイルエイジング強化月間の取組に絞って、市民の健康に向けた行動変容を促すために、健康に関する様々な取組を市民や各関係団体と協創で実施していくためのアイデア、ご意見等をいただきたい。スマイルエイジングは「知守」「食事」「運動」「交流」の分野で取り組んでいる。まずは「食事」分野での意見はないか。</p>
<p>委 員</p>	<p>特になし。</p>
<p>委 員</p>	<p>運動分野ではどうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>ウォーキング推進イベントに携わっている。強化月間のチラシで足やシューズの情報についても記載されており、特に言うことはない。ウォーキングマップについてはホームページにも載っているが、全コースを歩いてみた。強化月間なので、全コースを歩いたら何かもらえるような特典があればうれしい。強化月間にプラスアルファとして取り組んでいただけではないか。</p>
<p>委 員</p>	<p>所属している団体の体育部会では、年間計画で春にさわやかハイキング、秋、冬はグラウンドゴルフを実施している。いつも100名以上、60歳代から80歳代の方が参加される。皆さん楽しみにしておられ、少しでも市民の健康のお手伝いになればと思い活動している。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>先ほどのご意見についてですが、健康マイレージの取組として、スマイルエイジング強化月間中の健康づくりの取組に参加された方はプラス5ポイント獲得できる。様々な取組みが健康づくりにつながっていると思うので、参考にしていきたい。</p>
<p>会 長</p>	<p>グラウンドゴルフについてお聞きしたが、運動分野でもあり、交流の場でもある気がする。「交流」分野ではいかがか。</p>
<p>委 員</p>	<p>健康寿命を延ばすということで、いきいき百歳体操のお世話をしている。高齢者の参加者が増えてきた。平均年齢は85歳を過ぎている。この人を目標にしようと皆がんばっている。季節ごとに気をつけることや予防策などの健康についても話をしている。健康推進員のグループで、年間計画で、ウォーキング、調理実習、グラウンドゴルフ、講演会、忘年会などを行っている。11/2のウォーキングイベントも参加予定である。</p>
<p>委 員</p>	<p>強化月間として、SOSおきよう体操、スマイルアップ体操、リハビリ体操もずっと実施している。皆で仲良く集まって運動したり、話をしたり交流している。</p>
<p>会 長</p>	<p>強化月間に特に取り組みたいことや相談などはないか。</p>

委 員	2つの自治会館で百歳体操を行っている。その中で、リンパ、筋力アップを意識してがんばっている。
会 委 員	<p>強化月間の参考になるテーマだったと思う。その他にないか。</p> <p>昨年度薬剤師会では、「私の血圧」というテーマで、薬局に来られた方に血圧測定や健康相談を行った。参加者は120名以上だった。初めての取組だったため参加者は少ないが、令和5年度は、フレイル、サルコペニアに視点を置いて体重測定を行う予定。筋肉量を測れる体重計を市に準備していただいたので、それを使用する。測定結果はお薬手帳に記録していく。ゆくゆくは経過をスマートフォンでデータ化できればよいと考えている。強化月間の具体的な取組として、毎年山口東京理科大の学生にテーマを投げかけて、学生にポスターを作ってもらい、薬局に掲示するという取組を行っている。今年度は、先ほど言ったように「フレイル、サルコペニア」がテーマなので、学生にもそのテーマでお願いしている。別件で、保険年金課より地域交流センターや公会堂など7か所で講演依頼をいただいております、そこでも薬剤師会のテーマである「体重、フレイル、サルコペニア」について講演を行う。</p>
会 委 員	<p>長 SOS 健康フェスタについてはいかがか。</p> <p>スマイルエイジング強化月間の取組となると、SOS 健康フェスタかなと思う。今日ちらしを準備しているので、PRをお願いしたい。毎年11月の第3日曜日に行っており、コロナ禍でもオンラインで行い、継続してきた。今後も強化月間には貢献していきたい。その他に、個人的なことだが、宇部市で健康アンバサダーという講座を受け、認定された。健康アンバサダーとは健康に関する正しい知識を身近な人に伝える伝道師のこと。山陽小野田市では健康推進員やねたろう食育博士がこれに当たる。今後は、強化月間で身近な人に正しい知識をオンラインで普及する人を養成、認定するのはどうか。若い人も健康情報を発信したりすることができ、講座会場に行かなくてもできるものであれば、そういう方が増えていくと思うし、おもしろい取組なのではないか。</p>
会 委 員	<p>長 確かに SNS で情報を普及することで影響され、意識が高まることがある。そういう人をインフルエンサーというが、今の意見を検討してほしい。</p> <p>員 かたつむりで行こう会の委員をしているが、みなさんも SOS 健康フェスタにぜひ参加していただき、みなさんが活動しているところで拡散してほしい。かたつむりで行こう会でも SNS で発信しているがフェスタ自体を知らない人も多いので、ぜひ啓発してほしい。</p>
会 委 員	<p>長 イベントの啓発はすぐできることなので、まずは活動の中で広めてほしい。</p> <p>員 スマイルエイジングをすすめる中で、資料2は保健事業として行政が全庁体制で企画していることだったと思う。ここにはない取組を委員の皆さんが提案してくれたと思うので、これらを合わせて進めていく形がどんどんできたらよい。皆さんが取り組まれていることが市民に知られ、参加してもらえるようになるか、また逆に行政が取り組んでいることが市</p>

<p>会 長</p>	<p>民にどう知ってもらい、参加してもらえるようになるか、そういったものが上手にできてくればいい。今日、お互いの取組について情報交換できたので、今後も SNS の活用も交えながら情報共有できたら良いと思う。</p> <p>スマイルエイジング強化月間の議事については終わる。ぜひ今後も実現できるようお願いしたい。</p>
<p>会 長 委 員</p>	<p>(3) 第2次健康増進計画進捗状況および中間評価について (事務局から説明)</p> <p>質問・御意見等ないか 特になし</p> <p>(4) その他 特になし</p>
<p>会 長 オブザーバー</p>	<p>オブザーバーから本日の協議に対して御助言いただければと思う。</p> <p>本日は山陽小野田市の保健事業についてお聞きし、健康づくりの実践的なことを地道に取り組んでおられる。今年度も SOS 健康フェスタの協議をしていたが、市民の方としっかりつながろうとしている取組は素晴らしいと思う。宇部健康福祉センターでもコロナでいろいろな事業が滞っていたが、再始動しているところである。がん検診の受診率がなかなか上がらないという話だったが、職域の方のがん検診受診率を上げていこうということで、健康福祉センターとしても一緒に進めていきたいと思っているので、まずはみなさまのお力添えをいただきたい。</p> <p>3 その他 在宅医療・介護普及啓発講演会について (事務局から説明)</p> <p>質問等は特になし</p> <p>健康増進課長あいさつの後、閉会した。</p>